



ま ま 都 万 麻

令和7年1月21日
学校だより第322号
高岡市立太田小学校



太田小学校H.P

竹のように しなやかに

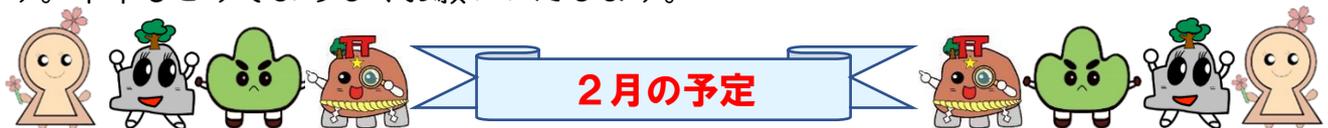
校長 ^{よねだ}米田 ^{くにひろ}城啓

3学期の始業式が行われた日(1月8日)から本格的に雪が降り始め、今シーズン初めてまとまった積雪がありました。私は、毎朝太田の西田地区を通過して通勤していますが、雪の重みで垂れ下がった道路脇の竹を見かけると、また雪の季節がやってきたなと実感します。他の種類の樹木であれば、雪の重みで折れてしまうことも珍しくありませんが、竹はしなやかにその重みに耐え、雪が融けて元の位置へ戻る姿を見ると、「苦しみに耐え、再び前向きに立ち上がろうとする」強い意志やたくましさを感じることがあります。また、竹は太田の西田地区にとっては大切な存在で、春はタケノコ、冬は縁起物の門松の材料として、人々の心を楽しませ、豊かにしてくれます。この竹のしなやかさと縁起物に選ばれる理由は、竹の「節(ふし)」に秘訣があるようです。

本校では、6年生が年末に地域の方を招いて「門松」を作成しました。竹の切り口が人の笑顔に見えることから、思わず笑顔になります。これは、竹の「節」と職人さんのなせる業で、このような経験ができるのは、太田っ子ならではの産物であり、いつまでも大切にしたい事業です。また、子供たちは新しい年(節目)を迎え、書初を書いたり、新年の目当てを立てたりしました。子供たちは、この「節目」があるからこそ、どんな試練や困難が訪れても倒れまいとする強い意志を手に入れることができます。



太田っ子は、今年もたくさんの「節目」を経験します。竹のようにしなやかに、ときにはみんなを喜ばせることができる存在となれるよう、教職員一同応援していきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 学習参観・親学び講座 (親子で下校) 全校12:35下校
2	3 口座振替日 繰替休業	4 クラブ活動(4~6年) 学校評議員会	5	6	7 不審者対応訓練 新入生説明会(6年) 13:20下校(6年)	8
9 児童クラブ卓球大会	10	11 建国記念の日 県の書初大会	12	13	14 全校大なわ大会	15
16	17	18	19 民謡アニメーション	20	21 お話会	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 誕生ランチ(2・3月生まれ) 委員会活動(3~6年)	26 家庭学習強化週間 (~3/4) 全校14:50下校	27 卒業を祝う会 全校14:50下校	28 全校14:50下校	1

左義長

1月18日(土)、松太枝浜で左義長を行いました。昨年度は、風が強くて開催することができませんでしたが、今年度は天気もよく、たくさんの太田っ子が集まりました。それぞれが、家庭から正月飾りや一生懸命に練習した書初を持ち寄り、火の点いたやぐらに「今年一年、病気やけがなく、健康で生活できますように」「字が上手になりますように」などと、願いを込めて投げ入れると、灰が空高く舞い上がっていました。

お世話いただいたPTAの皆様、準備から後片付けまで、ご協力いただきありがとうございました。



万葉かるた大会

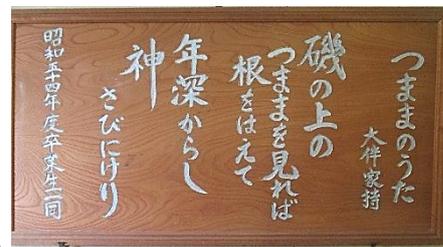
1月19日(日)、ウイング・ウイング高岡で、「第45回越中万葉かるた大会」が行われました。4～6年生は、12月から練習を繰り返し、本校からは、6年生2名が本大会に参加しました。市内の強豪校の子供たちに立ち向かい、大健闘でした。よく頑張りました。

本校の体育館へ向かう廊下に、一句の万葉集が大きく掲示されています。

「磯の上の つままを見れば 根をはえて
年深からし 神さびにけり」

(海辺の岩の上のつままを見ると、根を長く張っていて、年を重ねているらしい。神々しくなっている)

この句は、この学校だよりの表題にもある「都万麻(つまま)」について、大伴家持が詠んだ一句です。他にもたくさんの句が詠まれています。興味のある方は、二次元コードで高岡市万葉歴史館へ。



能登半島地震から1年

令和6年1月1日に起こった能登半島地震から1年が経ち、これまで大きな災害を経験することが少なかった私たち富山県民も、徐々に防災意識が高まってきました。

今年度本校では、いつどこで起こるか分からない災害に備え、「危機管理マニュアル」を見直し、太田保育所の園児と一緒に津波避難訓練を行いました。いざ避難してみると、未満児の子供たちを抱えての避難や、学校内外の開錠や施錠等、いくつかの問題点が明らかになってきました。大人も子供も、「いつ」「どこで」「どんな避難」が必要なのかを瞬時に見分ける判断力が必要であると感じました。

また、先日は大規模かつ突発的な災害発生に備え、「安否確認訓練」を行いました。保護者の方々の協力のおかげで、迅速にお子さんの安否と所在を確認することができました。ご協力ありがとうございました。今後も、万が一に備え、「あんしんメール」を活用した「安否確認訓練」を定期的に行う予定です。